

## NY マーケットレポート (2017年7月24日)

NY 市場では、先週後半からの円買いの流れが一服し、ドル円・クロス円は堅調な展開で始まった。序盤に発表された米中古住宅販売件数は、市場予想を下回る結果となったものの、反応は限定的だった。そして、欧米の株価がやや軟調な動きとなったものの、原油価格が上昇したことや、欧米の国債利回りの上昇を受けて、日本との金利差拡大が意識され、円が売られる動きとなった。ただ、FOMC の結果発表などを控えて様子見ムードも強まりつつあり、上値は限定的となった。

### 2017年7月24日(月)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	110.83	111.18	110.72
EUR/JPY	128.99	129.76	128.87
GBP/JPY	144.22	144.67	144.04
AUD/JPY	88.12	88.25	87.66
EUR/USD	1.1640	1.1685	1.1630

LONDON	高値	安値
USD/JPY	110.90	110.62
EUR/JPY	129.16	128.92
GBP/JPY	144.52	144.16
AUD/JPY	88.25	87.94
EUR/USD	1.1660	1.1639

\*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.10	111.31	110.77
EUR/JPY	129.35	129.49	129.02
GBP/JPY	144.72	145.02	144.30
AUD/JPY	88.06	88.27	88.00
NZD/JPY	82.60	82.65	82.40
EUR/USD	1.1642	1.1658	1.1626
AUD/USD	0.7926	0.7955	0.7913

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21513.17	-66.90
S&P500	2469.91	-2.63
NASDAQ	6410.81	+23.05
日経225(CME)	19945	-35
トロント総合	15128.69	-54.44
ボルサ指数	51665.65	+101.03
ボベスパ指数	65099.55	+415.37

#### 7/25 経済指標スケジュール

08:50	【日本】日銀金融政策決定会合・議事録[6月15-16日分]
15:00	【ドイツ】6月輸入物価指数
15:00	【ノルウェー】2Q鉱工業信頼感指数
15:45	【フランス】7月景況感指数
15:45	【フランス】7月生産アウトロック指数
15:45	【フランス】6月生産者物価指数
15:45	【フランス】7月企業景況感指数
16:00	【南アフリカ】5月景気先行指数
16:30	【スウェーデン】6月生産者物価指数
17:00	【ポーランド】6月失業率
17:00	【ドイツ】7月IFO[景気動向]
19:00	【英国】7月CBI企業動向調査
20:30	【トルコ】7月景気動向指数
20:30	【トルコ】7月設備稼働率
22:00	【メキシコ】5月小売売上高
22:00	【米国】5月S&P/ケース・シラー[総合20]
23:00	【米国】7月リッチモンド連銀製造業指数
23:00	【米国】7月消費者信頼感指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1254.30	-0.60
NY 原油	46.34	+0.57
CMEコーン	390.75	-2.75
CBOT 大豆	1010.00	-12.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.361%	1.340%
3年債	1.511%	1.495%
5年債	1.820%	1.803%
7年債	2.066%	2.048%
10年債	2.253%	2.236%
30年債	2.835%	2.808%

ドイツ10年債	0.508%	0.506%
英国10年債	1.188%	1.175%

#### 7/25 主要会議・講演・その他予定

- ・FOMC (～26日)
- ・米2年債入札

**NY 市場レポート**

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

5月カナダ卸売売上高(前月比) 0.9% (予想 0.5%・前回 0.8%)  
 前回発表の1.0%から0.8%に修正



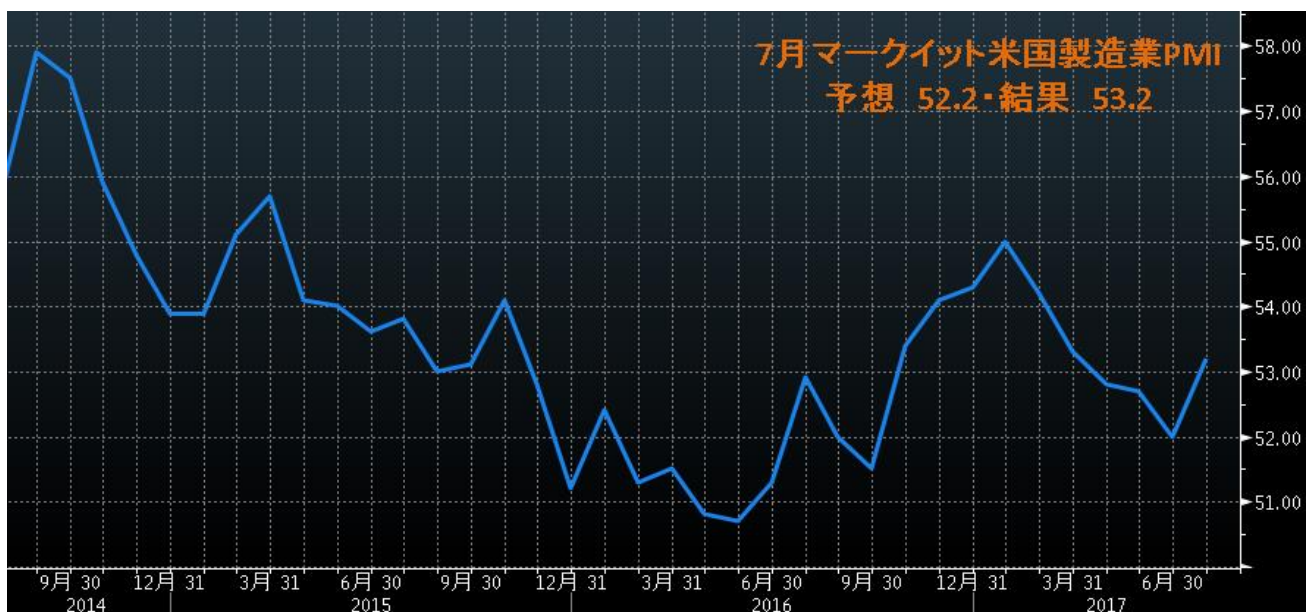
出所 : Bloomberg

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

7月マーケット米国製造業PMI 53.2 (予想 52.2・前回 52.0)

7月マーケット米国サービス業PMI 54.2 (予想 54.0・前回 54.2)



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米中古住宅販売件数 552万件 (予想 557万件・前回 562万件)

6月米中古住宅販売件数 (前月比) -1.8% (予想 -0.9%・前回 1.1%)



出所：Bloomberg

経済指標データ

◀ 中古住宅販売 ▶

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
販売戸数	552	562	556	570	547	569
北東部	76	78	73	75	69	80
中西部	132	128	136	131	120	129
南部	223	234	229	242	234	231
西部	121	122	118	122	124	129

(万件)

◀ 経済指標のポイント ▶

NAR（全米不動産業者協会）が発表した6月の中古住宅販売件数は、年率換算で前月比-1.8%の552万件となり、2ヵ月ぶりに減少した。前年比では+0.7%。

①一戸建て住宅が前月比-2.0%の488万件、前年比では+0.7%。集合住宅は横ばいの64万件、前年比では+1.6%だった。

②地域別では、中西部が+3.1%だったが、西部は-0.8%、北東部は-2.6%、南部は-4.7%。

③市場の住宅在庫は、前月比-0.5%の196万件、前年比で-7.1%と5ヵ月連続で前年水準を下回った。在庫率は4.3ヵ月で、前月比+2.4%だった。

④成約物件の中間販売価格は、前年比+6.5%の26万3800ドルと過去最高を記録し、64ヵ月連続で前年同月を上回った。平均販売価格は+4.9%の30万9000ドル。

ECB 公的部門購入プログラム

7月21日・7月14日・7月7日・6月30日・6月23日

公的部門・・・16493.0・・・16371.7・・・16233.5・・・16093.3・・・16049.8

資産担保証券ABS・・・246.6・・・247.0・・・244.8・・・241.4・・・236.3

カバード債・・・2246.3・・・2238.7・・・2230.5・・・2226.3・・・2228.4

（億ユーロ）

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、続落となった。IMFが英経済の成長見通しを下方修正したことが影響し、企業業績への不安が高まり、FT100指数は1%以上の下落となった。また、独DAX指数は、ドイツの経済指標悪化が圧迫要因となった。



出所：Bloomberg

4:45

◀ 要人発言 ▶

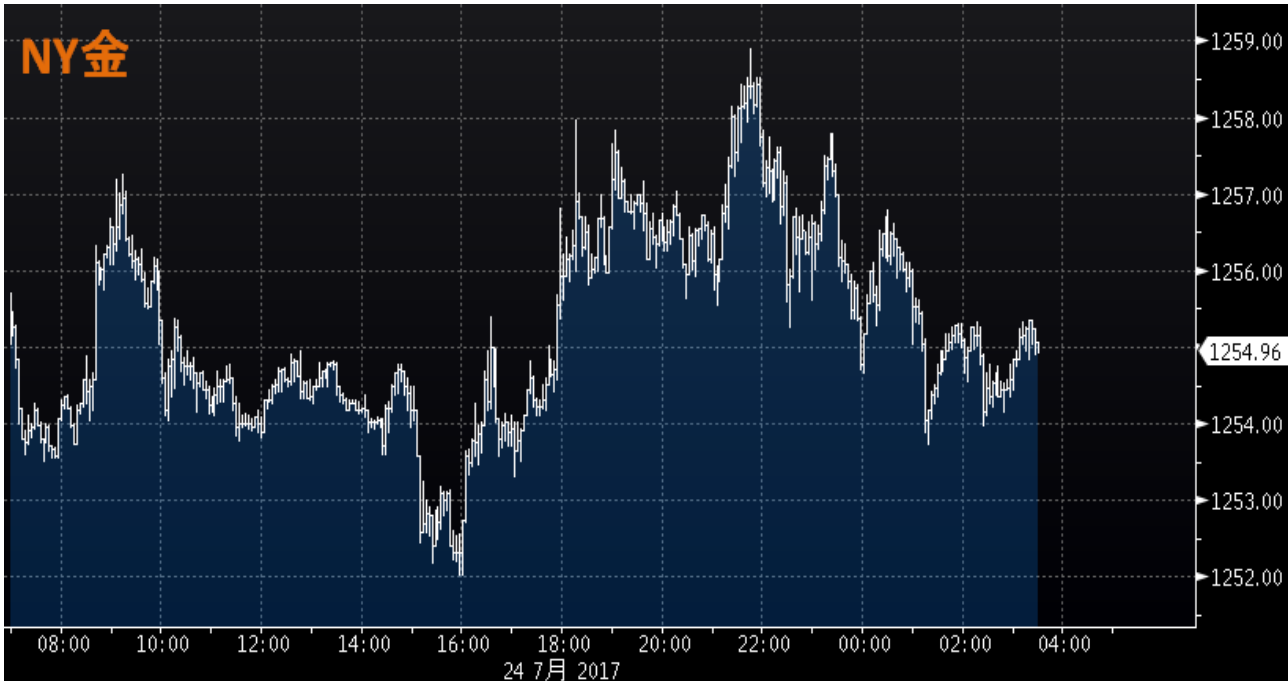
トランプ米大統領

- ・「上院共和党、オバマケア廃止の仕事を片付けていない」
- ・「ヘルスケア法案、上院での採決近い」
- ・「上院、25日にヘルスケア法案採決への動議で投票へ」

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前週末比 0.60 ドル安の 1 オンス=1254.30 ドルで取引を終了した。

NY 金は、米政権運営の先行き不透明感から比較的安全な資産とされる金を買う動きが先行したが、その後はドルが主要通貨に対して上昇したためドルの代替資産としての需要が後退してマイナスに転じた。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前週末比 0.57 ドル高の 1 バレル=46.34 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、サウジアラビアが 8 月の原油輸出量を抑える意向を示したことや、減産が免除されているナイジェリアが生産引き下げの用意があると表明したとの報道が好感され、買いが優勢となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、先週末に発表された米企業決算で大幅減益となった電機大手の4-6月期決算が引き続き懸念要因となり、主要株価は軟調な展開で始まった。ただ、本格化する4-6月期決算の内容や、米FOMCの結果を見極めようとする様子見ムードも強まっており、終盤までもみ合いの動きが続いた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

原油価格や欧米の国債利回りの上昇を受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。米住宅関連の経済指標は市場予想を下回る結果となったものの、反応は限定的となった。その後、下落した株価が下げ幅を縮小する動きとなり、一部はプラスに転じる動きとなったことも影響し、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、引けにかけては上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

---

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。